

10月25日：大型株の決算によってVN指数は上昇

VN指数は4営業日連続の上昇で、1000ポイントへと近づいた。ベトコムバンクと第三四半期決算を発表したいくつかの大型株が市場を牽引した。

VN指数は0.30%上昇し996.57ポイントで取引を終えた。4営業日で1.32%の上昇となった。

今週合計では0.74%上昇した。

金曜日の上昇で7月29日以来の6回目の1000ポイントを試す展開となった。

指数を牽引したのはいくつかの銀行とサイゴンビール（SAB）であった。

銀行セクター指数は0.9%ほど上昇した。

ベトコムバンクは新高値を更新し1.3%上昇の88,000ドンで取引を終えた。

軍隊商業銀行（MBB）も1.1%上昇した。税引き後利益が第三四半期に26%増加し、9か月合計でも28%ほど増加したことが好感された。

ベティンバンク（CTG）とVPバンク（VPB）も上昇した。

その他の大型株では、サイゴンビール（SAB）も第三四半期の決算発表後に上昇をした。

7-9月にSABは税引き後利益が41%ほど上昇した。9か月累計では25%ほど増加した。

SAB、VCB、CTG、MBBなどの上昇がその他の大型株を押し上げる動きになった。

VN30指数は0.19%上昇し927.05ポイントで取引を終えた。

VN30指数の内14銘柄が上昇し、12銘柄が下落した。

一方、中小型は勢いを失った。それぞれ0.27%と0.12%ほど下落した。

大型株が相場の主役だったが、市場心理は強気ではない。低い流動性がそれを証明しているとThanh Cong証券は語った。

出来高は1億7350万株で売買代金にして3.72兆ドンであった。木曜日よりはわずかに上昇したが、20日平均を下回った。

MB 証券は流動性の改善が指数が 1000 ポイントを超えるための必須条件であると述べた。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.07% 上昇し 104.71 ポイントで取引を終えた。

木曜日には 0.49% 上昇していた。

週間では 0.73% の下落となった。

出来高は 2700 万株で売買代金にして 3120 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。